

平成 23 年度 市政運営会議 議事概要

日時	平成 24 年 2 月 7 日 (火) 14:55～15:10
議題	中央児童会館等建替え施設の整備方針について
出席者	高島市長、山崎副市長、渡邊副市長、大野副市長、総務企画局長、理事、財政局長、理事、こども未来局長、市民局長、道路下水道局長 ほか
決定事項	○事業手法と余裕床活用方針について 整備にあたり、民間事業者の創意工夫の発揮や市費負担軽減のため、官民協働事業(PPP) により事業化する。 また、資産の有効活用を考慮しながら、当該地の立地特性を踏まえ、中央児童会館利用者の便益増進と、まちの賑わい創出や回遊性の向上に繋がる民間収益施設を余裕床に導入し、公共施設との複合化を図る。 (1)事業手法は、「定期借地・賃借入居方式」として、土地を民間事業者へ賃貸し、民間事業者が建物を建設・所有する。 (2)中央児童会館等の公共施設は、民間事業者が建設・所有する建物の上層階に賃借入居する。 (3)余裕床の活用については、民間事業者が建物の低層階に飲食・物販などの民間収益施設を誘致し、運営する。 ○NPO・ボランティア交流センター「あすみん」の建替え施設への入居について あすみんが入居する青年センターの閉館に伴い、立地上の利便性、中央児童会館との親和性等の観点から、建替え施設へ移転、入居する。
主な意見	○まちづくりの観点からも、今後の都市計画道路(薬院舞鶴線)の整備に配慮した建物計画を盛り込んだ公募要綱の作成が必要。